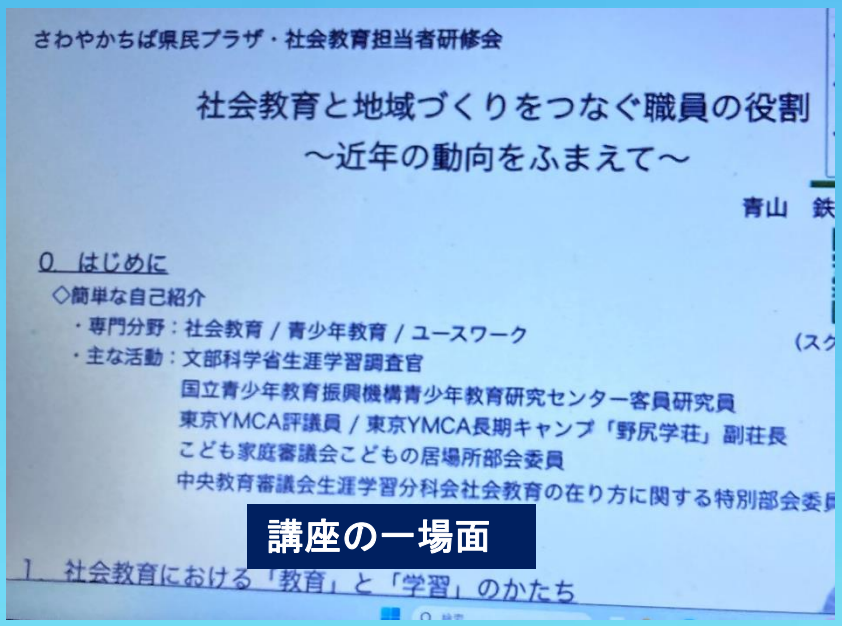
令和7年度
社会教育担当者研修会②（上級編）

社会教育・生涯学習に関わる人のための
さわやかちば県民プラザ研修事業

9月12日（金）オンライン形式にて 文教大学　准教授 青山　鉄兵 氏を講師に迎え、『社会教育と地域づくりをつなぐ職員の役割～近年の動向をふまえて～』」をテーマに、『社会教育の定義・社会教育の人材を考える近年の動向・「地域づくり」のための社会教育・公民館ができること』を柱にご講演いただきました。

受講者自身の意見をチャットで書き込むことにより、他の受講者と共有することができます。また、その書き込みに対して青山先生がコメントを交えながらお話しいただくことでオンライン形式の講義にもかかわらず、発信側・受信側という一方向的な講義ではなく、講師と受講者が相互に発信者になり得る参加型の講座となりました。

受講者の皆様から頂いたアンケートでは満足度100％という結果が出ました。



講座の一場面

文教大学　人間科学部
准教授　青山　鉄兵　氏

【受講した方々の声】

○「地域づくり」と社会教育との関係について、普遍的な役割と改めていま求められていることを整理することができました。社会教育士と社会教育主事のそれぞれの役割や専門性（共通するところと別の特性）についても考えていきたいです。

○青山先生の講義は講座を企画する私にとってとてもためになります。何のためにするのか、目的の重要性を再認識させていただきました。地域の方々に寄り添いながら、困りごとに対して少しでも手助けできる講座を増やしていければと思いました。ありがとうございました。

○公民館で働く職員です。資格などは持っていないため、新しく事業をするときのポイントを整理して考えることができました。ありがとうございました。今後は、社会教育士の資格についてや、保有者の方たちとどうやってつながりを持っていったらよいか知れたらいいなと思いました。

～さわやかちば県民プラザでは、社会教育・生涯学習推進に関するさまざまな研修・講座を実施しています！～

みんなの学びを応援します！
さわやかちば県民プラザ